

市政記者各位

平成 31 年 4 月 24 日
福岡市総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会

福岡市実証実験フルサポート事業

「スマートフォン制御型宅配ボックスによる再配達問題の解決」実証実験開始!!

福岡市と福岡地域戦略推進協議会(FDC)では、AI や IoT 等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しています。

この度、2018 年度第 1 期採択の再配達削減に繋がるプロジェクト「スマートフォン制御型宅配ボックスによる再配達問題の解決」が、下記及び別紙のとおり実証実験を開始しましたのでお知らせします。

記

1.事業者

九州電力株式会社（代表取締役社長執行役員 池辺 和弘、福岡市中央区渡辺通 2-1-82）
株式会社マッシュルーム（代表取締役 原 庸一朗、東京都品川区北品川 5-5-15）

2.プロジェクト名

スマートフォン制御型宅配ボックスによる再配達問題の解決

3.実証実験概要

認証・開閉錠をスマートフォンで制御する宅配ボックスを開発し、社会問題として顕在化している「再配達問題」の解決を図る実証実験を実施。実際にボックスを設置・運用し、有用性ならびに運用上の課題等について検証。宅配ボックスの利用により、荷物の授受に係る宅配事業者と受取主の双方のストレスの低減を目指す。

4.モニター募集概要

- (1) 募集期間 2019 年 4 月 24 日～2019 年 5 月 6 日
 - (2) 募集エリア 福岡市内（100 世帯程度）
 - (3) モニター期間 2019 年 5 月下旬～2019 年 7 月中
- ※詳細は、別紙実施事業者のリリースをご参照ください。

5.問い合わせ

福岡市総務企画局企画調整部
担当：藤本、執行
電話：092-711-4959（内線 1219）

2019年 4 月 24 日

九州電力株式会社

「スマートフォン制御型宅配ボックス」の無料モニターを福岡市内で募集します

— 「再配達問題」を解決する実証実験を本格的に検証開始 —

九州電力株式会社（代表取締役社長執行役員：池辺 和弘）は、株式会社マッシュルーム（代表取締役：原 庸一郎）と協業し、「再配達問題」の解決を目指した実証実験（以下「本実験」）を行っています。

本実験は、福岡市実証実験フルサポート事業に採択され、福岡市及び福岡地域戦略推進協議会の協力のもと、実施するものです。（[2018年 8 月 22 日お知らせ済み](#)）

このたび宅配ボックス等の開発・製造が完了したため、福岡市内において、実証実験の無料モニターを募集します。サービス化に向けた事業性の検証にご協力いただくことで、実施期間中、操作の手間を限りなく省いたオリジナルの宅配ボックスを実際にご利用いただけます。

九電グループは、「ずっと先まで、明るくしたい。」をメッセージとする「九電グループの思い」の実現に向け、今後も新しいビジネスを創出することで、九州地域の発展、ひいては社会全体の課題解決に繋がる新たな価値の創造を目指してまいります。

以 上

[モニター募集概要]

募 集 期 間： 2019年 4 月 24 日～2019年 5 月 6 日

募 集 エ リ ア： 福岡市内（100世帯程度）

モニター期間： 2019年 5 月下旬～2019年 7 月中（設置、撤去等により前後します）

応 募 方 法： 以下の応募フォームからご応募ください

【URL】 <https://forms.gle/hJUYTEbRTkXAWYdD8>

※ 詳細は、別紙「モニター募集要項」をご確認ください。
ご応募いただいた方へのモニター採否は、個別にご連絡いたします。



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九電グループの思いです。